

森の館通信



森の館で飼育していた
シムレーガルアオガエルのおタマシヤアジ。



右前足が生えたらすっかり大人。
ピョンピョン飛びながら、外へ旅立ちました。



いつの間にか後ろ足が生え...



次第に体が細くなるし、
まず左前足が生え...

スタッフのつぶやき

一見動かないように見える植物ですが、他の生物や環境によって常に変化しています。だから、同じ植物を毎日観察するのも楽しいですよ。

森の館から見えるコナラの木は、今は葉っぱをたくさん茂らせ、ドングリが少しずつ大きくなってきました。でも、春に葉っぱが芽吹いたときは、たくさんのイモムシが居て、ほとんど全ての葉っぱが食

↓コナラシキゾウムシに
落とされたドングリ



べられてしまいました。「全然葉っぱが無いのに大丈夫かな？」と思っていると梅雨入り前にもう一度新しい葉っぱが芽吹いてきました。生物の逞しさを感じますね。葉っぱの次は、ドングリが他の生物に狙われていて、コナラの受難は続きそうです。お気に入りの植物を決めて、毎日観察すると新たな発見があるかもしれません。(わっち)

わっちの草・木・花の
フシギな話が聞ける!



さがいしぜん もり もり やかに
「堺自然ふれあいの森・森の館」の
わっちがスタッフに見せてね!

今月のオススメイベント

9月21日(日) 14:00~16:00

「親子で発見! 生きもの観察教室」

生きものの体には沢山の「不思議」がつまっています。親子で生きもの観察をしながら、「不思議」を発見しましょう!

*講師

NPO法人生態教育センター
主任指導員 奇正彦

対象:小学生と保護者
参加費:子ども200円
大人500円
定員:30名
受付:電話または森の館にて直接受付中!

10月4日(土) 10:00~12:00

「稲刈り体験」

6月に田植えをした田んぼで、稲刈りをし、刈り取った稲ははざ掛けにして乾燥させます。

対象:小学生
(小3以下は保護者同伴)
参加費:200円
定員:27名
受付:9/7日~

←最近見つけた宝物がのってるかも? Facebookをチェックしてみよう!

堺自然ふれあいの森 Facebook 検索

危ない!



生きものみつけ!



なぜ、毒を持っているのか?

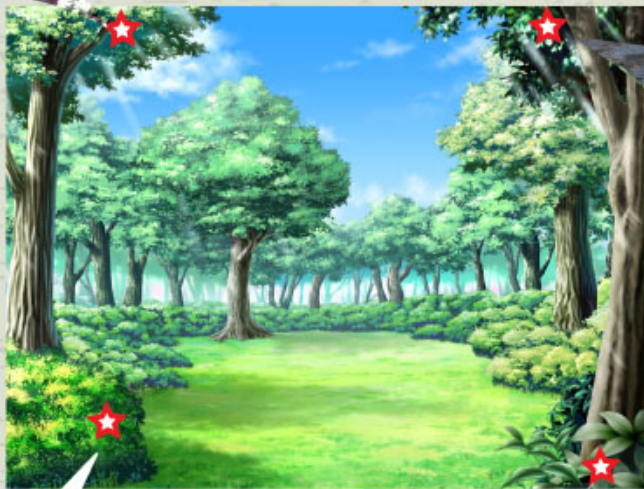
生きものは、すべて食う-食われるの関係の中で生きてい毒を持つことで、敵に襲われることが少なくなるし、毒を使って上手く狩りができるかもしれない。人にとっても危険だけれど、みんな必死で生きている証拠!上手く距離を取って付き合えたら良いな。

さあ、探検へ行こう!
でも、その前に…
危ない生きものを知っておこう!



ヤマウルシ

ウルシ科 樹高2~8m 葉25~50cm
樹液に触るとかぶれる。体質や体長によって近づいただけでかぶれることも…。葉は奇数羽状複葉という1つの軸に何枚も葉が付くような形。ウルシやヤマハゼも同様。
長そで・長ズボンを着て触れないようにしましょう!



キアシナガバチ

スズメバチ科
体長18~23mm
アシナガバチの中で攻撃性が最も強い。巣に近寄ると、相手に顔を向けながら体を震わせ威嚇する。9月になると針を持つ働きバチは減るけれど…すみやかに巣から離れよう!



ヒメクロイラガ

イラガ科
幼虫 体長23mm
成虫 体長14~21mm
幼虫は6~7月と8~10月にカキやサクラの木に現われる。幼虫に触れると激痛を感じる。木から落ちてくることもあるので、帽子を被りタオルを首に巻いて予防しよう!

ニホンマムシ

クサリヘビ科 全長45~65cm
頭が三角形で、斑紋が落ち葉とまざらわしい。性格は温和で、動きも鈍いが、咬みつく動作は非常に素早い。襲ってくることはないが、気付かずに手足を咬まれることが多い。茂みを歩くときは長い棒などで探りながら歩く・靴を履くなどで対応しよう!



堺自然ふれあいの森

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740
TEL: 072-290-0800

開園時間: 9:00~17:30 (~10/31)
休園日: 月曜(祝日の場合は、翌日休み)

<バス>

泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側2番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり。「自然ふれあいの森前」下車すぐ

<車>

駐車場無料
阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5km
「堺公園墓地」を目標にお越しください



堺自然ふれあいの森 検索

*イベント情報や最新の自然情報が閲覧できます。

